

令和8年度 山梨県立富士北稜高等学校

スクール・ミッション

校訓 「明日を拓き 未来を創る」のもと

教育目標 「個性および能力の伸長に努め、生徒一人一人の進路実現を図る」

「地域に貢献できる人材を育成する」 の実現のため

富士北麓地域唯一の総合学科高校として、基礎的・基本的な学力を身につけるとともに、主体的に学ぶ力や課題解決力、専門的知識・技術を身につけ、地域を支え、動かし、持続可能な未来を創る人材を育成する学校を目指します。

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 1 基礎的な知識・技能をベースに、学校や地域の課題に気づき、それらを解決する発想を持ち、解決策を実践に移す行動力のある人材
- 2 正解のない問いに対する答えを考えようとするを通して、新しい付加価値を創造できる人材
- 3 基本的な生活習慣が確立され、社会の一員として必要な規範意識・道徳観・正義感を身につけた人材

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 1 基礎的な知識・技能をベースにして、生徒が意見を交換したり、発信したり、交流したりすることによって、学力面だけではない生徒一人一人の個性や能力が発揮され、多くの生徒の活躍が保障される授業を目指します。
- 2 「周囲との協働」と「一人での思考」のサイクルを繰り返すことによって、考えを進化・深化させることを重視します。
- 3 ICT や AI 等を活用しながら、正解のない問いに対して教員・生徒をはじめ、異なる立場・世代の人たちとともに問題解決に取り組みます。
（1～3によって、生徒主体の授業への転換・自立した学習者の育成・探究的な学習の推進・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を進めます。）
- 4 地域への理解や愛着を育むため、地域を舞台とした実践的・体験的な探究活動や課題解決型学習を実践します。
- 5 地域の産業、企業、上級学校をよく知り、将来納得のいく進路決定ができるキャリア教育を実践します。
- 6 生徒自らが目標設定、企画、運営を行う「主体的な」教育活動を積極的に取り入れることで、イノベーションを牽引する人材を育成します。
- 7 全ての教育活動を通して、規範意識・道徳観・正義感がなぜ大切かについて、一人一人の生徒が主体的に考えるように支援することによって、ルールを守り人間として正しく生きようとする姿勢や態度を育てます。

アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- 1 義務教育段階における学習内容をしっかり身につけており、向上心をもって意欲的に学ぼうとする生徒
- 2 基本的な生活習慣が確立されており、学校や地域社会の一員として必要な規範意識を身につけようとする生徒
- 3 特別活動や校外活動においての実績を、本校入学後も意欲的に伸ばそうとする生徒